

『全国運河サミットin尼崎 2018』の開催について

尼崎運河の取り組み

尼崎21世紀の森構想(H14.3)

- 尼崎臨海地域のまちづくりのテーマ「森と水と人が共生する環境創造のまち」
- 水辺を中心としたネットワークの形成
- 河川や運河、湾の水辺沿いに遊歩道や緑地・オープンスペースを配置。水辺の豊かな環境形成を図り、環境創造の森や人が交わる森・産業を育む森の中に構成される森をネットワークし、豊かな森と水の都市景観を創出する。

21世紀の尼崎運河再生プロジェクト(H20.6)

- 尼崎南部臨海地域の貴重な財産である運河や河川を有効に生かし、運河を核とした魅力ある地域づくりをめざす。
- 「尼崎運河再生の取り組み方針」
- ・運河や河川の親しい価値を見出し、運河や河川を活用した活性化を図る。
- ・人々が集まり、憩える空間を提供し、市民が水辺に近づける環境を形成する。
- ・運河を核としたイベントを通じて、企業と市民の新しい良好なコミュニケーション・シヨンス・スタイルの形成を図る。

尼崎運河周辺での取り組み

- 運河博覧会開催(H19～)
- ・運河クルーズ(H15～)やオープンカフェなど水辺に親しむ機会を提供
- ポードウォークの改修(H24～)
- ・運河周辺の老朽化したポードウォークを改修
- 北堀運河水質浄化施設完成(H24.3)
- ・生物の浄化作用で水質浄化、ボートの乗降場
- 尼崎運河O.Oクラブ設立(H24.9)
- ・学識者、学校関係者、市民団体、行政等が集い、水質浄化、運河活性化に取り組む
- 北堀キャナルベルブス完成(H25.3)
- ・水質浄化施設の観察小屋、活用拠点として設置
- 徳島大学と水質浄化推進の協定締結(H25.7)及び共同研究の実施(H26～)
- ・徳島大学、兵庫県、尼崎市が連携、協力
- オープンキャナルフェスティバル開催(H27～)
- ・水質浄化の取り組みを市民に紹介
- 市内小学生を対象に環境体験学習実施(H20～)
- ・水質浄化、運河の歴史などを学ぶ
- 地元高校生、中学生による水質調査、環境改善の取り組み
- ・尼崎小田高校、成良中学校の生徒が活躍

全国各地の取り組み

全国各地の運河で活動

- 全国各地の運河に活動する団体がある。
- <活動例>
- ・地域づくり
- 一般社団法人中川運河キャナルアート(愛知県名古屋)は、水辺をコスモスで埋め尽くす活動や、アートイベントなどを開催。世界運河会議の実施も進めている。
- ・環境保全
- NPO法人ひたかみ水の里(宮城県石巻市)は、県から環境保全団体として認定を受け、除草活動等を実施。
- ・観光振興
- NPO法人環濠クルーズSaka(大阪府堺市)は、期間限定で定期観光船を運航。

全国各地でサミット開催

- 過去にも全国運河サミットが開催
- ・1999年 富岩運河(富山県富山市)
- ・2010年 利根川運河(千葉県野田市、柏市、流山市)
- 【共同宣言(要旨)】
- 利根川運河を先人からの基調な財産。まちづくりに活用しながら、次の世代へ引き継ぐ。
- ・2012年 堀川運河(宮城県日南市)
- 【共同宣言(要旨)】
- 運河の歴史的価値を理解し、景観を大切にすること。人がつどい場として、まちづくりに活かす。運河の活用することを通じ住みよいまちをめざす。

兵庫県政150周年、尼崎運河再生プロジェクト策定から10年となる節目の年

・尼崎運河の再生、活用には市民、教育機関、企業等多くの団体が運河再生活動に参加

・これまでの成果を披露し運河の魅力を発信するとともに、全国の活動団体との交流の輪を広めるきっかけとして、尼崎運河を舞台にサミットを開催

運河再生、活用を進めるポイント

マモル

- 運河は先人から引き継いだ貴重な財産であり、次世代のためマモテいこう。
- 運河には「遊水池機能」が備わるものもあり、大雨の際に一定の水を貯水するなど、まちを水害からマモテいることへの理解を広げよう。
- 運河の水質浄化や緑化等を進め、環境学習の場ともなる水辺の豊かな空間をマモテいこう。

ツナガル

- 運河で活動する団体、周辺住民、企業、行政等がツナガリ、協同して運河を活性化しよう。
- 全国の運河で活動する団体がツナガリ、運河の活性化に関する取り組みを拡大しよう。

全国運河サミット in 尼崎 2018

テーマ

「運河 マモル ツナガル」

講演・シンポジウム

- 講演 岩本 准史 (河川利用プロジェクト「ミズベリン」クリエイター、建築家)
- ・全国の運河の状況を踏まえ、これからの活用方策のあり方を提案いただく。

○シンポジウム

- ・全国の活動団体、参加者とともに「マモル」「ツナガル」をテーマに議論。
- ・課題や進めべき方向などを共有するとともに、「運河 マモル ツナガル」を具体的に進めていく機運の醸成を図る。

○全国の活動の紹介

- ・各地の活動のパネル展示、紹介を行う。

にぎわい・交流イベント

- 「ツナガル」の実践に向け、サミット参加者が交流を行い、運河活用のネットワーク化につながるよう交流を図る。

にぎわいイベント

- 尼崎運河を舞台に、運河の役割や重要性をPRする機会を設け、「マモル」ことでの必要性を訴えていく。

共同宣言

- 「マモル ツナガル」を訴えるとともに、その実践に向けて取り組む旨をサミット参加者と宣言する。
- ※10月開催の宮城サミットとも調整

全国運河サミット in 尼崎2018

兵庫県政150周年、尼崎運河再生プロジェクト策定から10年
「運河 マモル ツナガル」をテーマに、尼崎運河で活動する団体や
全国で活動する団体が集い、県民の皆様へ運河の魅力を発信するイベントを開催します。

日時 平成30年 11月16日[金]・17日[土]

であい橋(北堀運河周辺)

11月16日[金] シンポジウム 13:30~16:45 場所 尼崎リサーチ・インキュベーションセンター

事前
申込制

■開会セレモニー

■尼崎運河の紹介

■基調講演 テーマ「運河の利活用」
建築家・ミズベリング ディレクター 岩本唯史 氏

■シンポジウムセッション

「マモル」「ツナガル」をテーマに運河の利活用や全国の活動団体との情報共有の方策について意見交換します。

■共同
宣言

交流イベント 17:30~19:00 北堀運河のライトアップやバンド演奏・運河バルなど。詳しくは裏面参照

事前
申込制

11月17日[土] にぎわいイベント 10:00~16:00 場所 北堀運河周辺 ※天候により中止する場合があります

■尼崎キャナルウォーク

運河周辺の歴史などを紹介。所用時間約60分~90分
[コース]キャナルベース→であい橋→尼ロック 1回20~30名

■水質浄化施設見学会

貝や藻を使った浄化のしくみを学ぼう

■浄化イカダづくり

尼崎運河で育ったヨシを使ったイカダづくりに挑戦

■尼崎で育った花を使った草木染め体験

尼崎で収穫した菜種で油しぼり体験
尼崎で育った植物で何が出来るとかな

■尼崎運河ナゾ解きゲーム

あなたは全て答えられるか? 尼崎や運河に関するクイズを解いて楽しもう!

その他楽しいイベントをご用意しております。



事前申込制

■運河クルージング 先着100人

運河博覧会(らんぱく)で毎年開催している
運河クルージング。今回も約50分周遊します。
①10:30 ②11:30 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00

[乗船料]大人(中学生以上)1500円
子ども(3歳~小学生)800円

申込方法 電話にて先着順で申込みとなります。[お問合せ先]078-341-2567(10月15日(月)9:00~受付開始)

■SUP(スタンドアップパドルボード)ヨガ 先着12名

パドルボードの上でヨガを行い、
地上より水面となることで体幹が鍛えられ
フィットネス効果の高い新感覚ヨガです。

[定員]1回4名 [所用時間]90分

①10:30 ②13:00 ③14:30

【主催】全国運河サミットin 尼崎2018実行委員会

兵庫県阪神南県民センター、尼崎市、尼崎市教育委員会、尼崎運河〇〇クラブ、兵庫県立尼崎小田高等学校、
尼崎商工会議所、尼崎南部再生研究室、NPO法人尼崎21世紀の森、(株)神戸新聞社、徳島大学環境防災研究センター、阪神電気鉄道(株)

